



市議会議員 小西由希子

市民ネットワーク 小西由希子のまちづくり通信

発行：市民ネットワーク 編集：市民ネットワークちば・中央
〒260-0013 千葉市中央区中央3-13-17 TEL/FAX 043-223-7880

NO. 36

URL: <http://www.chibanet.jp/kaiha/> E-mail: chuo@chibanet.jp

市民ネットワークちばの

市議会議員

- 小西由希子 (中央区)
- 福谷 章子 (緑区)
- 湯浅美和子 (美浜区)
- 長谷川ひろ美 (花見川区)
- 常賀かつ子 (稲毛区)
- 山田 京子 (若葉区)

<福祉についての政務調査活動>

高齢者の総合相談・支援の窓口

「千葉市あんしんケアセンター」の課題は？



高齢者が住み慣れたまちで最後まで暮らしていけるようにと、介護サービスを中心に様々な支援をおこなう「地域包括支援センター」（あんしんケアセンターは千葉市での名称）が設置されて、3年目。皆さんご存知ですか？各区に2か所、千葉市全体では12か所あり、社会福祉法人などに委託されています。



ローゼンヴィラはま野

市民ネットワーク・中央では、7月～9月、事業者を訪問したりアンケートを依頼して現況調査を行いました。事業者からは、予防給付プラン作成作業が多忙で、複雑な相談のための研修や地域のネットワーク作りはまだまだ思うように進んでいない様子が伺えました。増設や市直営の要望も多くありました。

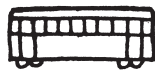
厚生労働省の基準（65歳以上の高齢者3000人～6000人に1センター）を千葉市に当てはめると、30か所以上の設置が求められます。多様化複雑化する相談に対応するために、市直営のセンターも必要です。特定高齢者だけでなく一般高齢者を含めた介護予防教室などの開催によって地域にもっと浸透し、保健福祉センターや社会福祉協議会などとも連携し、身近な福祉拠点となることが期待されます。

増設や市直営の要望も多くありました。

現在、県庁前駅から市立青葉病院まで2kmの延伸が計画されています。千葉駅から大学病院や青葉病院まではバスが多くでていますが、モノレールの延伸によってバスの便数がどのようになるのかは、まだ不明です。モノレール延伸の総工費は、176億円といわれ、千葉市の財源がひっ迫している中、着工は2年先延ばしされています。誰もが本当に利用しやすい交通のあり方を、市民から提案していきましょう。

<市民が利用しやすい交通についての政務調査活動>

市民が求める交通政策を！



千葉都市モノレールは、昭和63年3月開業以来の赤字で、平成18年3月には、債務超過は200億円に達し、千葉県と千葉市などの債務放棄で赤字を解消。これを機に千葉県は事業から撤退し、千葉市は毎年平均4億円強の税金投入となりました。

現在、県庁前駅から市立青葉病院まで2kmの延伸が計画されています。千葉駅から大学病院や青葉病院まではバスが多くでていますが、モノレールの延伸によってバスの便数がどのようになるのかは、まだ不明です。モノレール延伸の総工費は、176億円といわれ、千葉市の財源がひっ迫している中、着工は2年先延ばしされています。誰もが本当に利用しやすい交通のあり方を、市民から提案していきましょう。

アンケート（当てはまるものに○を）

・あなたのお住まいと年代は
中央区（ ） 町丁目（ ）代

1. バスの利用について

- ①()よく利用する ②()時々利用する
- ③()利用しない
- ②、③を選んだ方、理由は
 - ・() 目的地に行く便がない
 - ・() 時間があてにならない
 - ・() バスの便数が少ない
 - ・() 自家用車・自転車を使う
 - その他()

2. バス交通についてのご意見を、自由にお書きください。

3. 市立青葉病院までのモノレール延伸について

- ①()賛成 ②()反対 ③()どちらでもない
- 理由()
- ④()計画を知らない

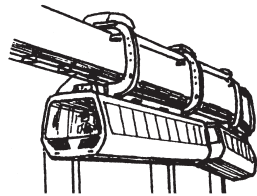
4. 現在のモノレールの利用について

- ①()よく利用する ②()時々利用する
- ③()利用しない

5. モノレールが延伸された場合どの程度利用しますか。

- ①()よく利用する ②()時々利用する
- ③()利用しない

アンケートにご協力ください



アンケートにご協力ください。アンケートは、市民ネットワークちば・中央が実施しています。アンケートの結果は、市民ネットワークちば・中央のホームページに掲載いたします。アンケートの回答は、市民ネットワークちば・中央のホームページに掲載いたします。アンケートの回答は、市民ネットワークちば・中央のホームページに掲載いたします。

<環境についての政務調査活動>

プラスチックゴミの回収について

- 報告・10月10日（金）東京木工所木更津工場訪問
木更津市のプラスチックの回収について調査
 - ・集まったペットボトルキャップの搬送（随時）
 - 予定・11月18日（火）千葉市の環境総務課を訪問
プラスチック回収についてヒアリング
- 皆さんもぜひご参加ください

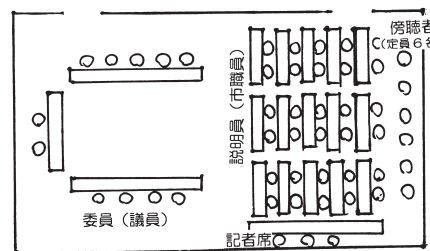


9月9日（火）
新浜リサイクルセンター見学

<環境についての政務調査活動>

プラスチックゴミの回収について

報告・10月10日（金）東京木工所木更津工場訪問
木更津市のプラスチックの回収について調査
・集まったペットボトルキャップの搬送（随時）
予定・11月18日（火）千葉市の環境総務課を訪問
プラスチック回収についてヒアリング
皆さんもぜひご参加ください



平成20年4月から常任委員会が公開されたので、さっそく傍聴したが疑問に感じたことが多かった。委員のうち、特にベテラン委員の中に発言しない人がいることに気づいた。議長は発言しないとの「申し合わせ」があるのか？理由がわからない。配布された資料は持ち帰り禁止！と言われ検討を申し出たら、次回から希望者は可能となった（市選管は今でも禁止）。行政側の説明員のうち、答弁するのは4割程度。こんなにたくさんはいらない。また、傍聴者には机がないので記録がとりにくいと感じた。これも改善を希望する。ベテラン委員の中には理解不足では？と思える人が散見された。傍聴をすることにより各委員に緊張感を持たせることが委員全体のレベルアップにつながると思う。さらなる議会改革は今後「議会改革検討協議会（非公開）」で検討されるようだ。だがすぐにできること、例えば①分散開催②予算・決算特別委員会の傍聴③請願・陳述者の意見表明等々は、早く実行してほしい。また、現行の慣行・慣例（申し合せ事項）を大幅に見直すことや、「ちば市議会だより」の内容の見直しを図ることも要望したい。

常任委員会（都市・消防）を傍聴して

都町 山口 紘徳